



—学校だより— 太田郷っ子

八代市立太田郷小学校
～笑顔 はきはき がんばる子～

R3. 11. 12(金) No.15

文責 垣田



充実した2日間を過ごしてきました！

修学旅行

10月31日(日)～11月1日(月)の二日にかけて6年生は、長崎・佐賀方面へ修学旅行に出かけ



てきました。晴天に恵まれ、「6年生という責任感をもち、平和の大切さを学び、楽しい思い出を作ろう」というテーマの下、多くの友達とふれあい、そして協力しながらたくさん見聞し学習を深めてきました。1日目は、長崎へ。平和公園で平和集会を行いました。献鶴をした後、「友達と力を合わせる」「相手の気持ちがわかる人になる」「命を大事にする」といった誓いの言葉を発表しました。その後、浦上天主堂・如己堂を見学し、原爆資料館で原爆の恐ろしさを目にしました。被爆を体験された語り部の森田さんの講話も合わせ実際に現地で見えて聞いて体験したことで、あらためて平和への思いを深めたようです。2日目は佐世保に移動し、ハウステンボスを楽しみました。二日間の修学旅行でしたが、多くのことを学び成長した6年生でした。新型コロナ感染防止に配慮しながらの旅でしたが、有意義な時間を過ごしてきた充実感いっぱいの笑顔が印象的でした。



日本製紙 講話

11/10(水)に、3年総合的な学習の時間「太田郷大好き」の学習の一環として、日本製紙の竹田様、前田様による出前授業が行われました。今年度も新型コロナ感染防止対策のため、まだ工場内での見学ができませんでしたが、映像を通して、工場内の施設の紹介や紙づくりの工程、環境に配慮した取組など、日本製紙における様々な取組について丁寧にお話をいただきました。子供たちは興味深々で聞き入っていました。最後にはポケットティッシュと蛍光ペンをいただきました。ありがとうございました。



11月は「児童虐待防止月間」です



児童相談所の児童虐待相談対応件数は依然として増加傾向にあり、子供の生命が奪われる重大な事件も後を絶ちません。児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき重要課題です。厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」として定め、家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、期間中に児童虐待防止のための広報・啓発活動など様々な取組を集中的に実施しています。裏面は、末松信介文部科学大臣から発信された子供たちへのメッセージです。